

JAIIPA CLOUD CONFERENCE 2023

理想のITインフラってどんなものだろう？

日本ヒューレット・パカード合同会社 Hewlett Packard Japan, G.K.

2023年9月21日


Hewlett Packard
Enterprise

CONFIDENTIAL | AUTHORIZED

自己紹介

氏名：木村 壘

仕事内容：

HPE DX Platform Hybrid Cloud Sales Lead

通信・メディア技術部

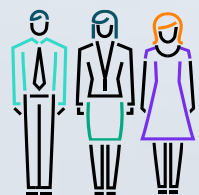
ソリューションアーキテクト



理想のITインフラって
どんなものだろう？



理想のITインフラは十人十色、ですが例えば、、、



利用者

操作性の高い

単一UI

全てのアプリケーションを実行可能
下位レイヤーとの完全疎結合の実現

使いたいサービスを
オンデマンドに払い出せる機能

データの機密性・完全性・可用性の保証
無制限の性能

無限大の拡張性と100%の可用性

単一監視UIと
自律化の実装



運用者



地理的に信頼性が確保された遅延無し分散した設備

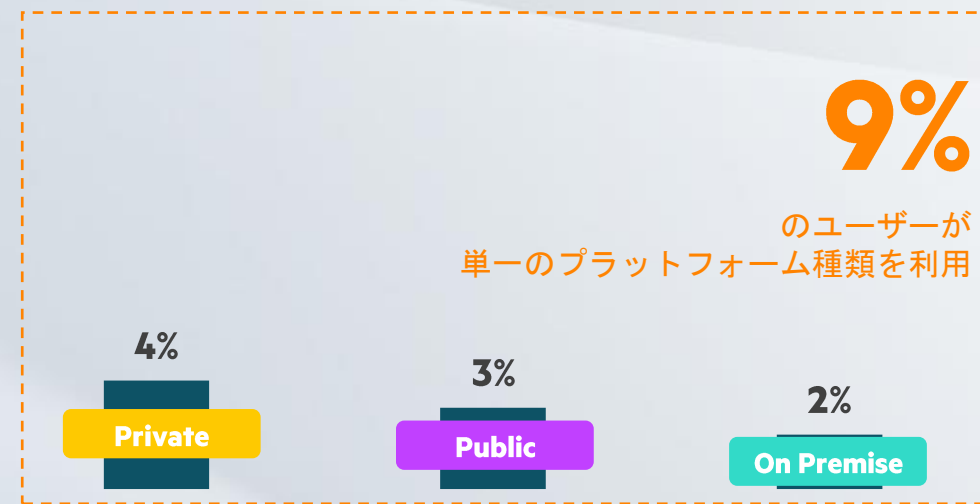
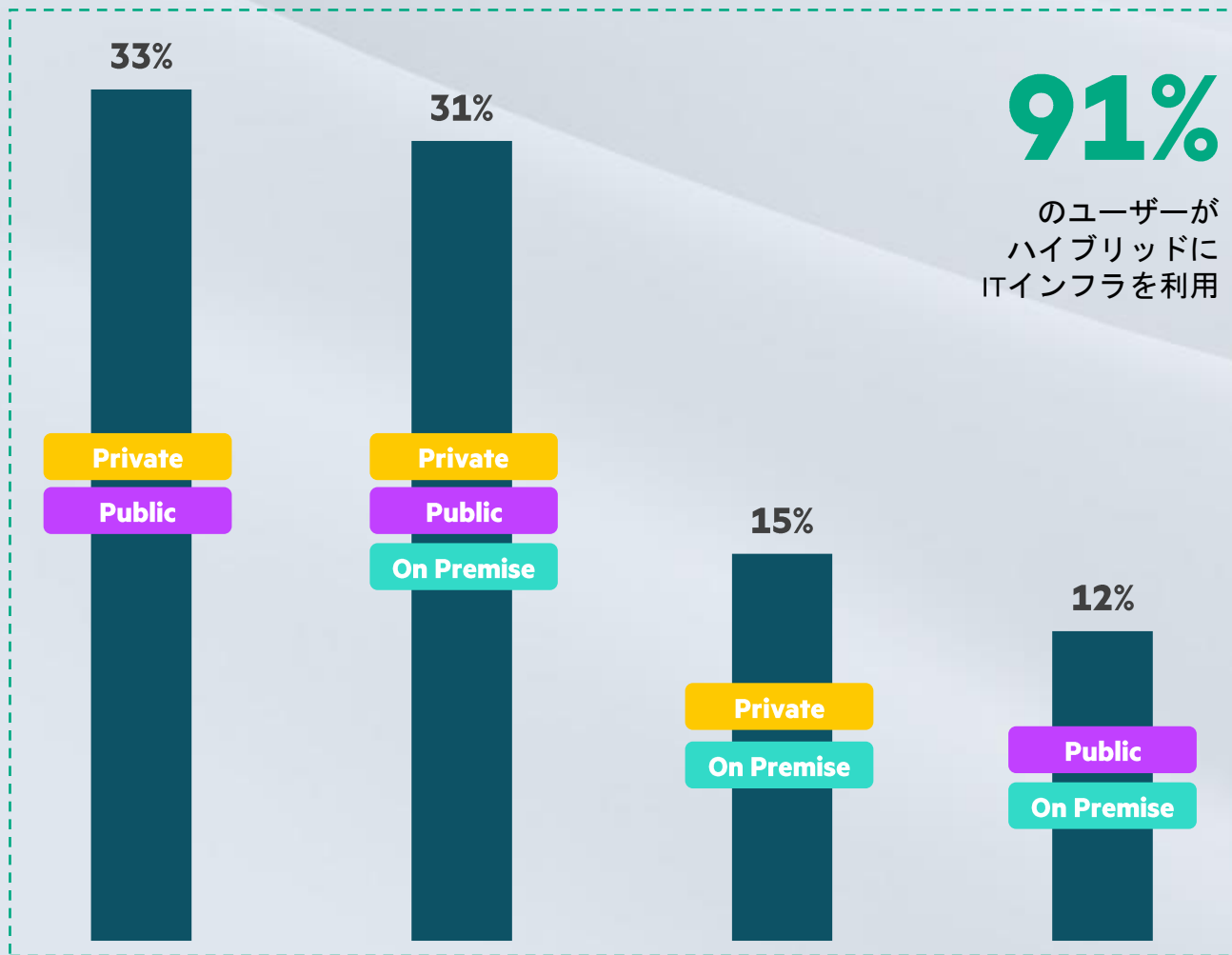
A scenic mountain landscape with a snow-capped peak, a dense forest, and a person on a rocky outcrop in the foreground. The text is overlaid on a semi-transparent dark band across the middle of the image.

結局のところOne Fits Allな
理想のITインフラはまだ存在しない？

多くのユーザーはハイブリッドなITインフラ利用を実施

Q. 現在、社内でお使いのモデルに最も近い選択肢を選んでください

定量調査 - ベースサイズ : 全サンプル (n=919)

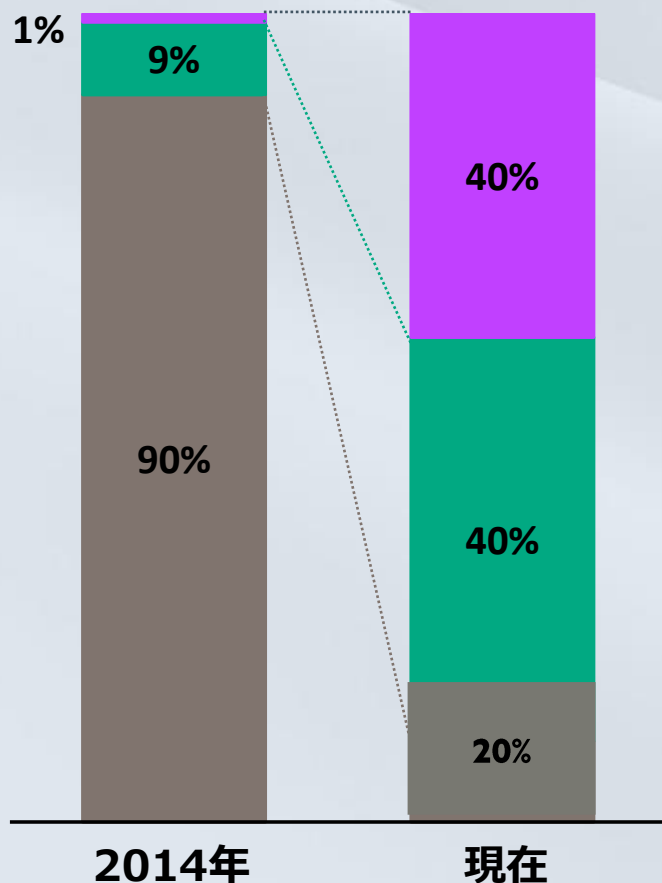


参考 : [偶然のハイブリッド環境から計画的なハイブリッド環境へ \(hpe.com\)](https://www.hpe.com)

ITユーザーとしてのHPEの考え方

HPEのITシステムはハイブリッドクラウドで運用しています

HPE IT コンピュートモデル比率



SaaSの積極的な活用

- ビジネスに直接的な影響が小さい/プロセスごと可能なシステムはSaaSへ移行



ハイブリッドクラウドの推進

- コンプライアンスと性能要件でプライベート / パブリック を判断
- 可能な限り「コンテナ」を技術を活用



一部コアインフラは自社DCに設置

- SAP S/4HANA はクラウド化せず、DBも1インスタンスに統合
- 市場競争力を高めるためのデータ分析基盤

顧客のインフラを採用する意思決定基準が変化しつつある



First wave:

Infrastructure-first ————— to —————>

所有資産と人件費の最適化

- ✓ クラウドファースト戦略
- ✓ 責任共有モデルの活用
- ✓ 開発の迅速化



Second wave:

Data-first

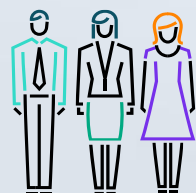
ビジネス成長起点のアプローチ

- ✓ 差別化されたエクスペリエンスの提供
- ✓ 意思決定の迅速化
- ✓ 選択肢や柔軟性の向上

A scenic mountain landscape with a snow-capped peak, a dense forest, and a person on a rocky outcrop in the foreground. The text is overlaid on a semi-transparent dark band across the middle of the image.

Data-Firstが進み インフラが分散化する中、求められる要素とは？

クラウドサービス提供者が検討すべきこと



利用者

利用者が利用しているインフラが分散化している前提で
よりデータ活用を促進できるサービスを配備しながら
自社クラウドサービスへ誘導可能な導線を確保する



運用者



顧客所有のインフラ

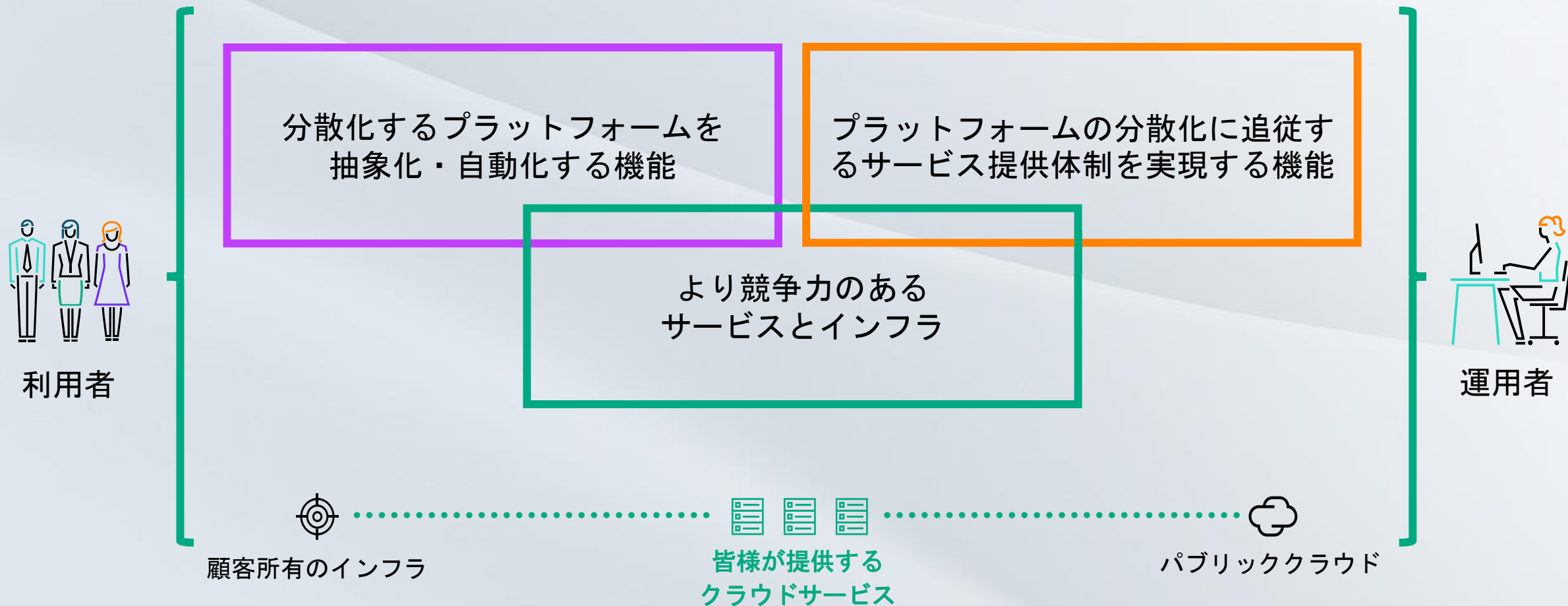


皆様が提供する
クラウドサービス



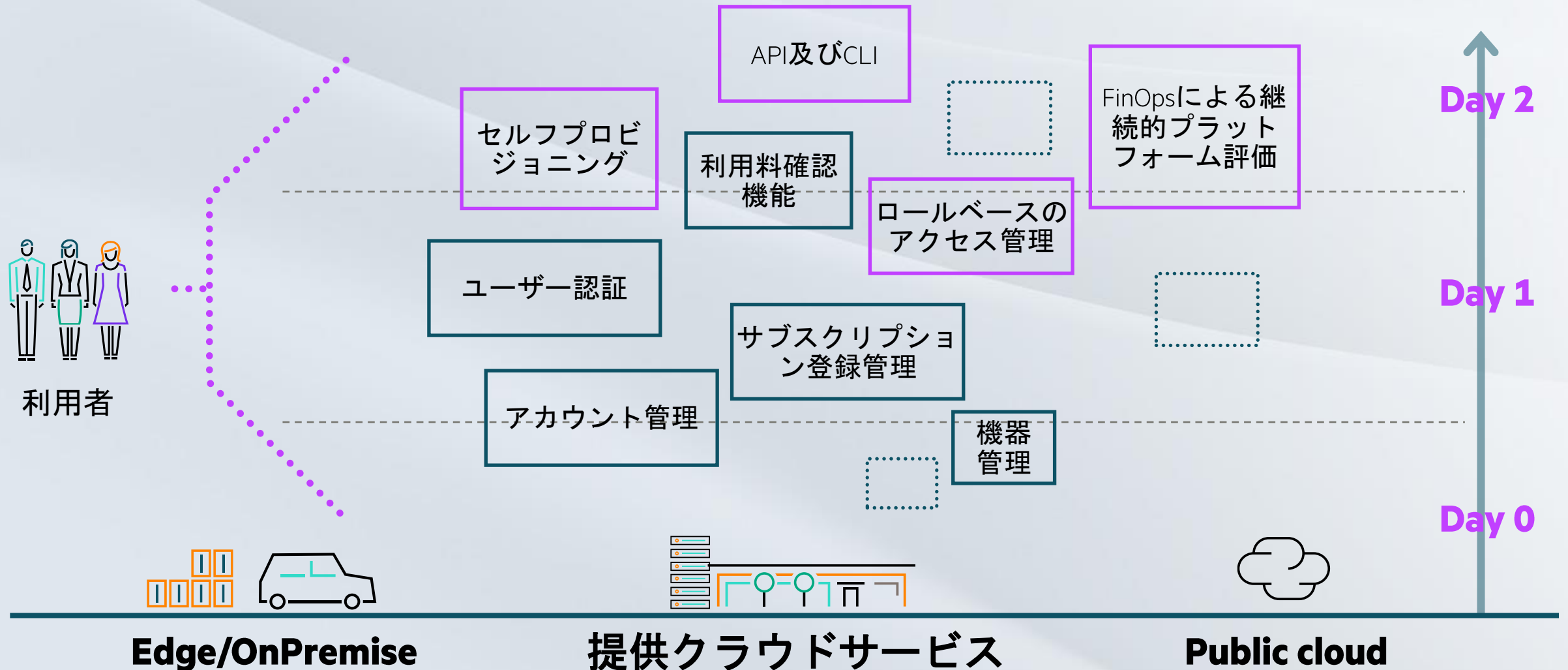
パブリッククラウド

クラウドサービス提供者へ提供できる価値



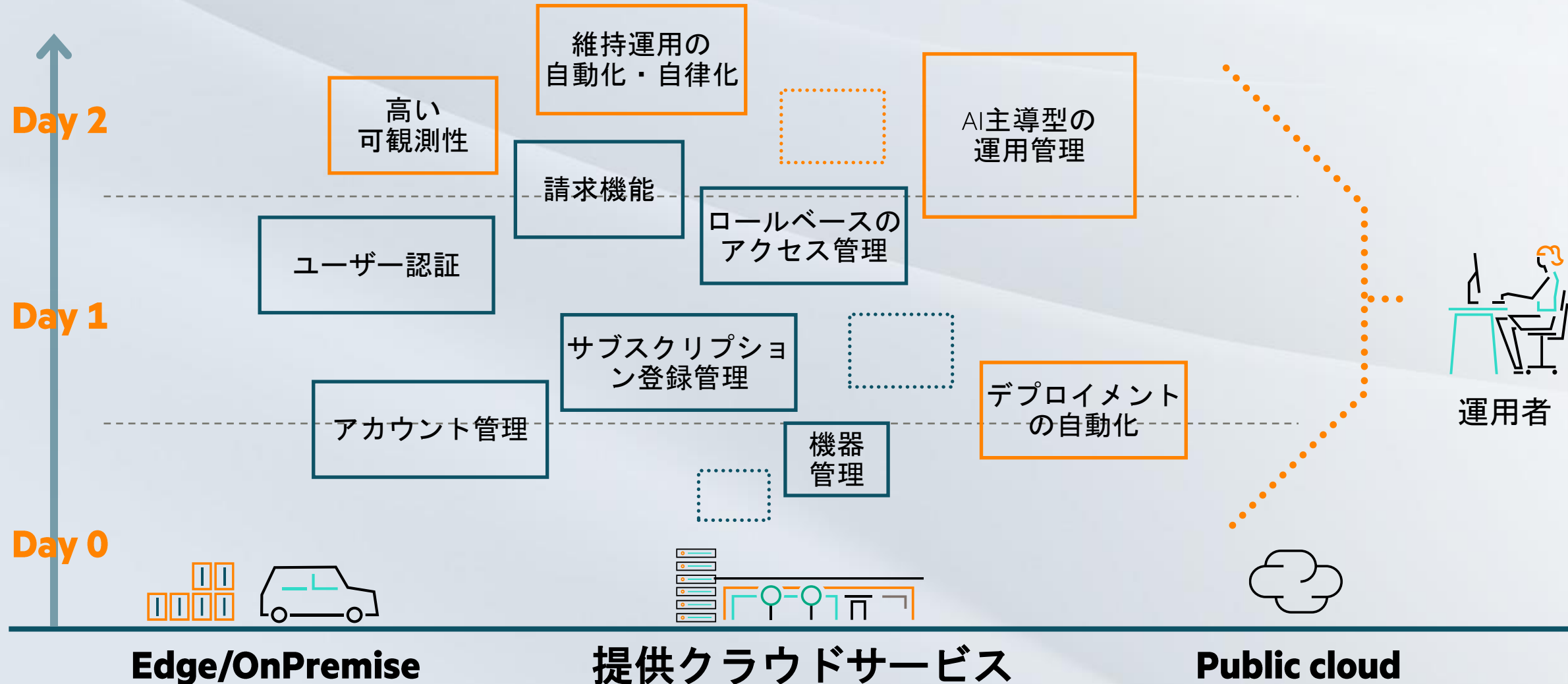
Customer Experienceを高く保つためには？

Edge to Cloudに分散するプラットフォームを抽象化・自動化が必至



Employee Experienceを高く保つには？

統合的且つ自動化可能な監視・運用プラットフォームが必至

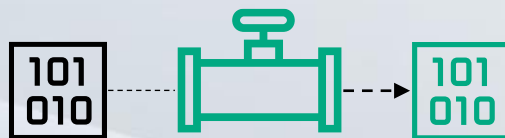
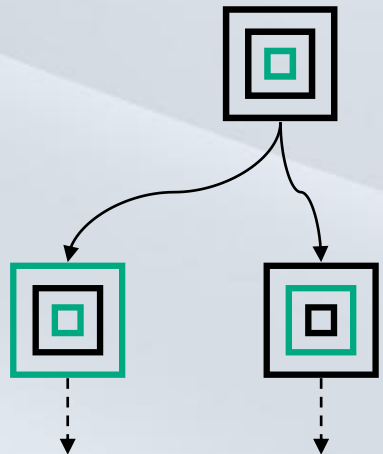
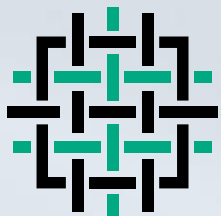


高いCXと高いEXをEdgeからCloudまで実現するのが求められる



より競争力のあるサービスとインフラ

Data-Firstを支援し、ビジネス成長を実現するために必要な機能



Data Fabric

分散環境に散らばるデータを透過的に一つに集約

Data Versioning

データの履歴管理を実施し再現性のある環境の実現

Data Pipelines

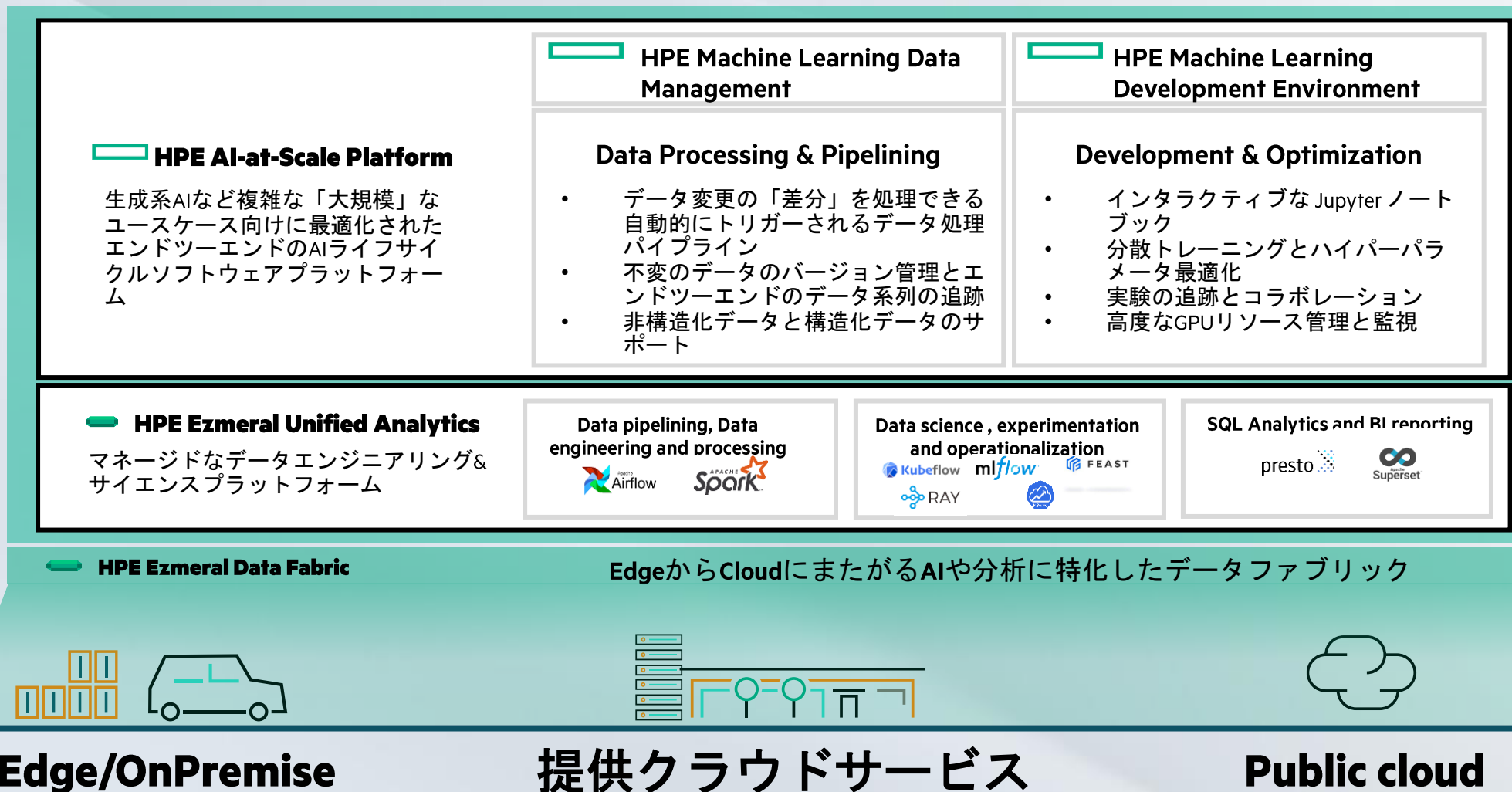
データ分析を効率的に実現するための自動化フロー

Data Analysis

ビッグデータにも対応可能なスケーラブルなデータ分析

より競争力のあるサービスとインフラ

HPEのデータ分析サービスポートフォリオ



より競争力のあるサービスとインフラ

インフラを支えるサーバー選び1つとっても市場競争力に直結します



ProLiant DL Series

使いやすさ重視



HPE Superdome Flex

信頼性を重視



HPE Synergy

集約度を重視



ProLiant RL Series

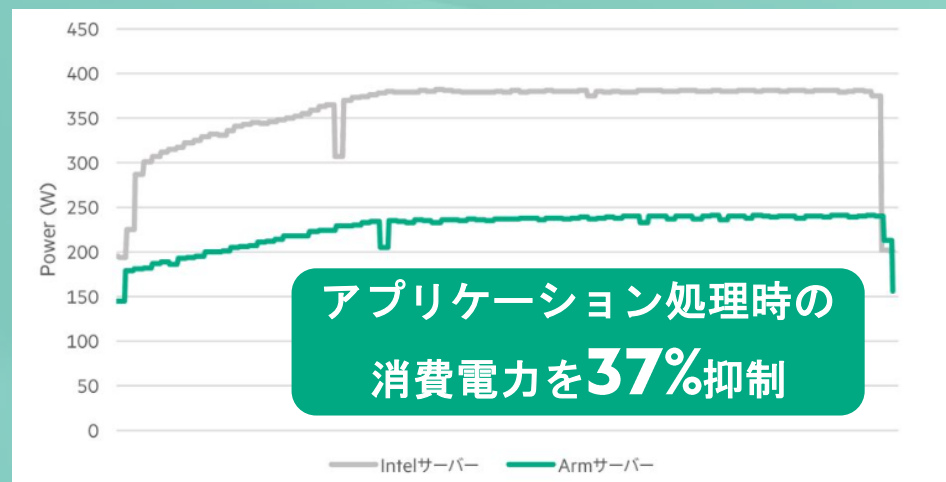
電力効率を重視



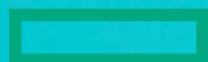
Ampere® Altra® とAltra Max® プロセッサ搭載サーバー

最大128コアを搭載可能な業界トップレベルの
コア数と高い消費電力対性能を実現

表 Javaアプリケーション実行時の消費電力



HPEは**Data-First**時代に
並走可能なソリューション
をそろえております。
是非一緒に未来を語り
ませんか？





THANK YOU
